

令和5年度公益社団法人日本小児歯科学会
九州地方会 第1回役員会議事録

日時：令和5年4月16日（日）午前10時

方式：WEB出審議

出席者：空田 安博、今村 均、岡 暁子、山崎 要一、小笠原 貴子、馬場 篤子、田上 直美、
稲田 絵美、渡辺 幸嗣、板家 智、舩元 康浩、堀内 礼子、宮崎 修一、井上 浩一郎、宮川
尚之、柳田 憲一、西田 郁子、石谷 徳人、尾崎 正雄、佐伯 桂、藤田 優子

欠席者：福本 敏、福島 直樹、木船 敏郎、竹島 勇

（敬称略）

1. 開会の辞

- ・今村副会長が開会の辞を述べられた。

2. 会長挨拶

- ・空田会長がご挨拶を述べられた。

3. 報告事項

1) 令和5年度 役員紹介について

- ・空田会長より資料1を用いて令和4～5年度役員の紹介があった。

2) 第41回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について

- ・馬場先生より資料2を用いて第41回九州地方会および総会の概要について説明があった。

3) 第42回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会開催について

- ・渡辺先生より資料3を用いて第42回九州地方会および総会の概要について説明があった。

4) 地方会連絡協議会より

- ・空田先生より資料4を用いて地方会連絡協議会からの確認事項の説明があった。

4. 審議事項

1) 令和4年度公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会会計報告

- ・佐伯会計幹事より資料5を用いて令和4年度公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会会計報告があり、賛成多数により承認された。

2) 第40回公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会大会および総会会計報告

- ・小笠原準備委員長より資料6を用いて第40回公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会大会および総会会計報告があり、賛成多数により承認された。

- ・石谷先生より、地方会大会においては、事前の監査を行うことの重要性および、会場費等を配慮のうえ参加費を決定する必要性、それらに対する役員会の承認の必要性について

の指摘があった。

・岡先生より、第41回大会では、前回は無料であったため、予算立てが難しい状況であるが、現在のところ、従来同様、歯科医師5,000円、コデンタル3,000円の参加費を予定しているとの発言があった。講師の交通費等を抑えられるのではという発言があった。

・馬場準備委員長より、学会の際の託児については、今回より有料となること、託児所の希望者負担は3,000円と決まっており、本会より10万円の補助を受けられるとの説明があった。

・渡辺より、第42回大会に関して、会場費が高額になる場合、役員会の議題にあげたい旨の発言があった。

3) 1) および2) に関する会計監査報告

・尾崎監事、山崎監事より、資料5・6を用いて報告があり、賛成多数により承認された。

・石谷先生より、前年度の地方会大会は参加費が無料であったことや3年ぶりの現地開催であったことから、6地方会ともに大会収支が大幅な赤字となったが、今後は地方会大会の収支計画を立てる際に予算立てを十分に考えて行い、大会後に支出増による大幅な赤字が出ないように配慮する必要があること、また予算案や会計報告はこれまでの九州地方会の独自の記載ルールではなく、全国共通のルールで作成することが求められるとの発言があった。

・尾崎先生より、地方会大会参加者の人数を確認するためにも、参加者については、全国共通のフォーマットがあればよいのでは、という意見があった。

4) 令和5年度公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会事業計画(資料7)

・空田会長より資料7を用いて説明があり、賛成多数により承認された。

5) 令和5年度公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会予算案

・佐伯会計幹事より資料8を用いて説明があり、賛成多数により承認された。

6) ニュースレター発刊について

・藤田広報幹事より資料9を用いて説明があり、賛成多数により承認された。

・井上先生より、スタディグループのメンバー等の変更の連絡先について質問があり、渡辺まで連絡をしていただくこととなった。

7) その他

①宮崎小児歯科医会主催の第4回オープンセミナーへの共催および講師派遣のお願い

井上先生より資料10を用いて宮崎小児歯科医会主催の第4回オープンセミナーへの共催および講師派遣のお願いについての説明があった。

・岡先生より、来年度の事業であるため、今年度の承認でよいのかという指摘があった。

・石谷先生より、事業計画は事業前年度に出す必要があるが、宮崎小児歯科医会主催の第4回オープンセミナーは4月開催のため予算が間に合わないため、九州地方会の会員が講師の場合には、後日お支払いなどの方法もあるかもしれないと指摘があった。

②九州各県の小児保健協会における活動状況・内容についてのお伺い

- ・舩元先生より資料11を用いて各県の代表幹事にお伺いがあった。
- ・堀内先生より、佐賀県小児保健協会に歯科から委員を入れるようになったいきさつについて質問があり、舩元先生より、佐賀大学小児科教授よりお誘いがあったとの発言があった。
- ・山崎先生より、医師は、必ずしも歯科のことについては詳しいわけではないので、その活動を示すことによって小児歯科の専門性をアピールするチャンスであるという意見があった。

③その他

- ・石谷先生より、九州地方会において、学術や広報などの委員会を発足させれば、地方会事務局が代わっても地方会運営がスムーズになるのではないかという指摘があった。
- ・岡先生より、専門医セミナーの開催方式（対面とweb）について希望を問われた。オンデマンドだとよりよいのではという意見が出たが、小児歯科専門医が少ない地域にて対面で行うことも選択肢に入れているとのことで、アイデアがあればメールをいただきたいとのことであった。

5. 監事総評

- ・尾崎監事、山崎監事が監事総評を述べられた。

尾崎先生から、会計について議論があったことについてスムーズにいくように、また、長崎で開催予定の全国大会も協力して盛会にしましょうとおことばをいただいた。

山崎先生から、予算のルールについて詳しくない新任の教授が着任した際のサポート態勢を整えることが地方会の発展に寄与すること、宮崎小児歯科医会主催の第4回オープンセミナーは4月開催のため第1回役員会とバッティングしないよう日程調整が必要である旨おことばをいただいた。

6. 閉会の辞

- ・今村副会長が閉会の辞を述べられた。